

デクラスは何時始まるのか ② 9月13日

9月11日から リンウッド弁護士の『自由のための大規模ストライキ』が始まりました。20年前の2001年9月11日には『同時多発テロ事件』が発生しています。『自由のための大規模ストライキ』には多くのトランプ支持者が参加することでしょう。DS側からの多様な攻撃が発生する可能性も高そうです。私は **9月20日**までには 米軍とトランプ大統領が表舞台で何らかの行動を開始し デクラスが開始されるのではないかと予想しています。

現在も水面下では 米軍海兵隊による国家反逆者の逮捕と裁判は加速しており、捕虜収容所の増設もハイピッチで進行しています。デクラス開始後には、国家反逆者の逮捕は急増することでしょう。9月12日の軍事裁判で ビル・ゲイツに死刑の判決がなされました。

すでに量子コンピューターは稼働しており、ネサラ・ゲサラの実施も可能な状態にあるようです。このデクラスとネサラ・ゲサラという 21世紀の大イベントの詳細は 私にはほとんど分かりませんがトランプ大統領が 正当な大統領として表舞台で活動を開始することは確かなことです。ジョン・F・ケネディ・Jも表舞台に登場してくることでしょう。

リン・ウッド弁護士の『自由のための大規模ストライキ』

愛国者を支援する愛国者

「主はわたしの魂を回復します:彼は自分の名のために義の道を導いてくれました。」

<https://strikebackforfreedom.com/>

光を照らす 自由のための羊飼いになる。
私たちは、個人、企業、教会が自由のためにこのストライキの人々を導くために羊飼いになることを求めています。教会、ビジネスオーナー、または隣人の中小企業を紹介している場合は、連絡先フォームに記入して、私たちの運動に参加する方法についての指示を受けてください。その他のお問い合わせについては、media@fightback.law*にメールするか、ページの下部にあるフォームに記入してください。

私は2021年9月11日に自由のために反撃することを誓い、敵が敗北するまで続けます。

- 1 祈りの集会を組織し、出席する。神が我が国を救うために祈ってください。すべてのために祈ります。
- 2 あなたの州全体で平和的な集会を組織し、出席します。あなたの声を聞いて、あなたの存在を感じてみましょう。「リーダー」に、あなたの要求と決意を知らせてください。何千もの小さな集会は、1つの大規模な集会よりもまとめて強力になります。
- 3 敵との取引をやめる。本当に財布のひもの力を保持している敵を表示します。仮想ピケットラインを越えないでください。 敵の通貨供給ラインを遮断する。
- 4 コミュニティを組織して、ローカルでコミュニケーションとサポートサービスを提供します。

覚えておいてください、私たちは一緒にこの中にいます。

今まで以上に行動する時が来たんだ。何ヶ月もの間、私たちは皆、結果につながる行動を取る方法を自問してきました。自由のために打ち返す答えです。

もはやアメリカを憎むエリートや設立カルテル組織は、私たちを模倣し、無視することはできません。

あなたがボイコットすべき左翼企業の決定的なリスト

<https://www.cancelthiscompany.com/index.html>

Amazon.com の詳細な解説をピックアップしました。

Amazon.com

(ホールフーズマーケット、アベブックス、ザップス、キンドル、MGMスタジオ、可聴、グッドリード、IMDb、キバシステムズ(アマゾンロボティクス)、ショップバップ、ティーチストリート、グッドスポーツ、ピルパック、アバロンブックス、リング、ツイッチ、ウートを含む)

これらの共産主義者は、私たちの#1ボイコットターゲットです!

悪い:

Amazon.com 言論の自由に対する明確かつ現在の脅威である。言論の自由に対する卑劣な攻撃で、アマゾンAWSウェブホスティングサービスからパーラーを追い出した。

AWSはまた、ギャブを禁止しました。AWSは、政府の無責任で有害なCOVIDの対応に反対する発言をしたとして、アメリカの最前線の医師をホスティングサービスから追い出しました。

2021年7月5日までジェフ・ベゾス最高経営責任者(CEO)は急進的な左翼ワシントン・ポストを所有し、トランプのイスラム教徒の国の移民禁止に抵抗し、我が国を危険にさらしてきた。

ベゾスは、パーラーを閉鎖したアマゾンの邪悪なAWSウェブサービスのCEOだったアンディ・ジャッシーに取って代わられている。

アマゾンは、暴力的なマルクス主義グループBlack Lives MatterとACLUを含むレースモンガーリンググループに1000万ドルを寄付しました。

アマゾンは、イスラム教徒やLGBTQの人々に不快感を与える可能性のある製品を禁止しています。アマゾンはライアン・アンダーソンのプラットフォームを落とし、「ハリーがサリーになったとき:トランスジェンダー運動への対応」を禁止した。アマゾンは説明なしにアマゾンプライムから積極的に映画のスコアを削除しています。アマゾンはクラレンス・トーマスのドキュメンタリーをストリーミングサービスから削除した。

アマゾンはワシントン・レッドスキンの商品を禁止した。

アマゾンの従業員とPACは、トランプよりもジョー・バイデンに約8倍、2020年に民主党員に1,039万人を寄付しました。

ビル・ゲイツは 8月24日の2日目の軍事裁判に コロナに罹ったと大げさな演技をしながら現れました。軍医の精密な検査の結果 コロナに罹っていないこと、**コロナワクチンを打っていない**ことも判明しました。2日目の裁判は8月31日に延期されました。

ビルGが裁きを受ける日 2日目 2021/08/31
1,019 回視聴 2021/09/02
[マタビの羅針盤4](#) チャンネル登録者数 5630人

<https://www.youtube.com/watch?v=X6UscLLxLgo>

ビル・ゲイツが8月24日に行った 病気と狂気の大げさな芝居の後 長らく延期されていた軍事法廷が8月31日に再開されることになることになりました。

8月24日にゲイツは「ショット(ワクチン)を受けておらず、グアンタナモの他の収容者から病気をもらったと思う」と言ったのです。

ゲイツは グアンタナモの南法廷に まるで激しい咳をしているかのように入ってきました。彼の弁護士のデビッド・バルアルテは「自分のクライアントは「死の病」にかかっており 軍事委員会と米海軍法務部はゲイツの病気に責任があり 彼はグアンタナモで病気に対する適切な保護を受けていなかった」と述べました。

しかし、軍はゲイツとバルアルテの誠実さを疑い ゲイツが実際に病気であるかどうかを判断するためにあらゆる検査を行いました。 その結果 全ての検査が陰性でした。ハニク中將は 8月31日に法廷を再開すると述べました。

ビル・ゲイツの軍事法廷の2日目は 始まりから敵意が上昇しました。彼の弁護士であるバルアルテは「明らかな虚偽の罪状で クライアントを「強行採決」している」と米海軍法務部を非難しました。バルアルテは ゲイツが未成年の男女と行為をした という法廷の主張に異議を唱え ゲイツは1999年から 男性として不能であるため そのような主張は不可能である と訴えました。

「仮にそれが事実であったにしても 私たちはそれが事実でないことを証明することができます。」と ハニク中將は反論しました。

「彼が子供の人身売買をしていたという 前妻の証言を含め 私たちは反論の余地のない証拠を持っています。」

ハニク中將は ゲイツがグアンタナモに収容されている間に病気になったと主張して 法廷の時間を無駄にしたと バルアルテとゲイツを戒めました。

病気の検査と抗体検査により ゲイツは病気の犠牲になっていないことが証明されました。また ゲイツはショットを受けていないと主張しましたが これは血清学的検査で証明されました。しかし この日のイベントは ゲイツとショット産業との関係に焦点を当てるものではありませんでした。それどころか 軍事委員会は 子供の人身売買の容疑を継続して追求しました。

ハニク中將は その日の検察側の最初の証人を紹介しました。その人物は スティーブン・シャープと名乗る男性で 不幸な事件を「片付ける」ために ゲイツが何百万ドルも支払った 自称「フィクサー」(買収などで事件をもみ消したり裏取引をする調停者)です。

この現実世界のレイ・ドノバン(犯罪ドラマの主人公)は ゲイツの男性として不能であるという主張に反論しました。ズームを使ったビデオに登場した彼は ゲイツがED治療薬を服用したりED対策のために アルデノクロムを注入したりするのを見たことがあると法廷に言いました。

「あなたは 直接それを見たのですか？」 ハニク中將はシャープに尋ねました。

「何度か見ました。ビルは自分でこれを買に行くことはありませんでした。私の仕事の一つは彼のためにそれを買に行くことでした。2回は 私が点滴の準備をしました。そして私はこう言うことができます。彼は事前に不能だったとしても その後は不能ではありませんでした。私はワイオミングの大牧場の地下牢で ビルが未成年の少年少女と行為をしていたのを 絶対的な事実として知っています。」とシャープは言いました。

手首の手錠をかけられたゲイツは 席から立ち上がり叫びました。

「私はこの男を見たのは生まれて初めてだ これは誤審だ。」

「バルアルテさん あなたのクライアントを抑えてください。」 ハニク中將は言いました。

スティーブン・シャープは ワイオミングの大牧場で 彼とビル・ゲイツがくつろいでいる写真を数枚法廷に提出しました。

そのうちの一枚はゲイツが横たわり シャープがゲイツの左腕に点滴を打っている写真でした。

シャープは ゲイツがアルデノクロムの点滴を受けている写真だと主張しました。

さらにシャープは ゲイツが未成年の少女たちに囲まれている写真も提出しました。

「彼女たちは皆 薬を使用していて 自分たちがどこにいるのか 何をしているのか分かっていませんでした。」とシャープは言いました。

「それから私は 彼のために多くのことをしました。

私は サイバーセキュリティの専門家でもありインターネット上にある ビルに関するネガティブな報道を一掃するアルゴリズム(問題を解決するための手順や計算方法)を使って 彼の仲間たちを助けました。ビルに悪いイメージを与える実際の写真やビデオのことです。そのようなものがインターネット上に出回ると それはすぐに消去されます。

私の仕事は 何としても彼のパブリックイメージ(一般大衆が抱いているイメージ)を保護することであり私はそのために素晴らしい仕事をしました。

だから 軍が彼の牧場を襲撃し アルゴリズムを実行しているサーバーを見つけてシャットダウンするまで 彼とエプスタイン あるいは彼と愛人の写真がインターネット上に出回ることはなかったのです。」とシャープは言いました。

シャープは次に アドレナクロムを投与されたばかりで攻撃的になったゲイツが タイからアメリカに輸入した13歳の少女を殴り殺した事件について 詳しく話しました。

シャープは ゲイツの下で働いていた数年間に 同じような事件をいくつか「浄化した」と言いました。

「あなたは ゲイツが子供を人身売買していたということを 直接知っていますか？」とハニク中將が尋ねました。

「知っています。実際にニューヨークとニュージャージーの港に 輸送用コンテナが到着した時私は2回その場に居たことがあります。」

それぞれのコンテナの中には 十数人の少年少女がいました。
サインする積み荷目録はありませんでした。ビルはそれを念押ししていました。
彼はこのことを水面下に隠しておくために大金を払ったのです。」とシャープは言いました。
さらにシャープは ゲイツとの関係を証明するために 給与明細書を提出しました。
2枚にはゲイツのサインがあり 他の明細書には「Mikurosoft Corporation」のスタンプが押されていました。
10枚の明細書は それぞれ シャープに36万5千ドル支払われていました。

ハンニク中将は その証人を解任し ゲイツの元妻 メリンダ・アン・フレンチをズーム経由で証言台に呼び戻しました。
「フレンチさん あなたは最後の目撃者の証言を聞いていましたね。あなたは被告人の前でステイブン・シャープを目撃したことがありますか？」とハンニク中将は尋ねました。

「あります」と彼女は答えました。「彼は ビルのためにビルがやれと言ったことをしました。」とメリンダは言いました。「あなたはこの法廷で嘘をつく理由はありませんね？」
「私の嘘の人生は終わりました。」とメリンダは言いました。
「私は あの社会不適合者と 彼の策略からやっと解放されたことを嬉しく思います。」

ハンニク中将は「水曜日の朝まで法廷を休廷し 次は ゲイツと大手製薬会社との癒着に焦点を当てることから始める」と言いました。



ビル・ゲイツ軍事法廷 - 3日目

By Michael Baxter -2021年9月3日 ([Real Raw News](#)より翻訳)

<https://realrawnewsj.blogspot.com/2021/09/3.html>

ゲイツの軍事法廷の3日目は、弁護士のデビッド・バルアルテ氏が用意した声明を聞くよう裁判所に懇願することから始まった。渋々、米海軍法務官軍団のジョン・G・ハンニク副提督は、短い宣言を認めると言った。バルアルテは、無実の男を起訴した軍を叱責し、ゲイツの社会貢献がなければアメリカはどれほど悲惨なことになっていたかを強調した。

彼は、ゲイツが日常生活にもたらした技術的成果を誇りに思い、ゲイツの卓越した技術がなければ、アメリカは暗黒時代に逆戻りしていただろうと述べた。

「ビル・ゲイツはこれまでも、そしてこれからも先見の明がある」「彼の専門知識、発明、そして優しさが何千何万という命を救ってきた」とバルアルテはまくしたてた。

「もう終わりですか？」とハンニク副提督が尋ね、「この法廷はあなたの芝居を十分に楽しんだと思います」と述べた。

ハンニク副提督は本題に入った。

「ビル・ゲイツは慈善団体に寄付をしましたが、彼が何かを発明したかどうかは疑問です。彼は自分より頭の良い人たちにその仕事をさせていました。しかし、彼の親切心は薄い化粧板のようなもので、ビル・ゲイツの本当の姿を隠すために作られた幻想だったのです」と、ゲイツ氏に対する軍の訴えの是非を検討するために任命された3人の士官委員会に向けて述べた。

ハンニク副提督は、軍が国内のゲイツの所有地を秘密裏に搜索した際に押収したコンピューターから得た文書を法廷に提出した。

それによると、ゲイツがファイザー、メルク、ジョンソン・エンド・ジョンソンなどの大手製薬会社と秘密裏に取引をしていたことが分かる。

2001年8月4日付の電子メールには、ゲイツが**ファイザー社のヘンリー・マッキネルCEO**(当時)に提案した内容が記されている。

その内容は、まともな理性を持った人ならば、極悪非道な計画と考えるだろう。

予防接種に検出不可能な毒を混入し、接種者の小脳を長年かけてゆっくりと溶かし、同時に重要な臓器を侵食するというものだ。

このメールによると、症状が出るのは何年も先のことで、症状が出た場合、無知な臨床医は他の病気のせいにして、原因不明の臓器不全(末期疾患の原因を医師が正確に特定できない場合に用いられる予後不良)と判断したりするという。症状が出てからでは遅いのである。

ゲイツは、自分の製品があらゆる治療法を打ち負かすことができると書いている。

この申し出によって、ファイザー社は何をすることができるのだろうか。

ゲイツは、予防接種の安全性と有効性を向上させるファイザーの研究プログラムに年間1億5千万ドル、**マッキネルのケイマン島の裏金に年間1千万ドルを「寄付」**することに同意したのである。

ハンニク副提督は、パネルの注目をマッキネルの返信メールに向けた。

「親愛なるゲイツ様」とハンニク副提督は返信メールを読み上げ、

「私たちの地球は人口過剰の危険な道を歩んでおり、最終的には社会に実際に利益をもたらす立場の人々のための資源を確保するために 淘汰が必要であるというあなたの見解に共感していることはご存知のとおりです。

私の選択であれば、あなたのアイデアを素直に受け入れ、全力で推進します。

しかし、私も同僚も、まだ時期尚早だと感じていますし、このベンチャーは私や会社全体に罪を着せる危険性があると考えています。病気の真の原因が公表されても、私やあなた、あるいは会社が罪を問われないような仕組みを作っておけば、今後も話し合いを続けることができます...」。

ゲイツからの返信によると、すでにゲイツの部下が250人を対象に、インフルエンザの予防接種に導入された薬の改良型を使った臨床試験を行ったとのことである。

このメールでは、どのような人たちがこの薬を受け取ったのかは明記されていなかったが、ゲイツは250人全員が薬を飲んで6か月後の同じ日に「死亡した」と書いていた。

バルアルテ氏は、無実のゲイツ氏を有罪に見せるために、メールが捏造されたり、改ざんされたり、修正されたりした可能性があると反論した。

ハンニク副提督は、「ゲイツはこれらの通信を暗号化するために十分な努力をしましたが、我々の暗号と独立したデジタル・フォレンジックの専門家がこれらをゲイツのデジタル・フットプリントとリンクさせており、これらの電子メールが彼によって、あるいは彼に宛てて書かれたものであることは間違いありません」と述べた。

バルアルテ氏は法廷の許しを請い、依頼人と個人的に話し合うために休廷を求めた。

苛立ったハンニク副提督は、自分自身が疲れているように見えたので、木曜日の朝まで休廷することに同意した。

ビル・ゲイツ軍事法廷 第4日目

By Michael Baxter - 2021年9月7日 ([Real Raw News](#)より翻訳)

⑦

<https://realrawnewsj.blogspot.com/2021/09/4.html>

先週の水曜日に行われた第3日目の終了時点で、米軍は、ゲイツまたは彼の代理の人々が、少なくとも250人の無防備な人々に、ゆっくりと臓器を侵食し、最終的には死に至るように設計された実験的なインフルエンザ・ワクチンを注射したことを証明する証拠があると主張した。

ゲイツ氏の弁護士であるデビッド・バルアルテ氏は、クライアントと個人的に話をするために裁判の延期を要求した。木曜日の朝に裁判が再開されると、バルアルテ弁護士は、独立した法医学の病理学者を雇って遺体を掘り起こして調べてもらうために、250人の被害者とされる全員の遺体を提出するよう米海軍法務顧問団に要求した。

「しかし、あなたにはそれができないでしょう、ハンニク副提督？ なぜできないか分かりますか？ その人たちは存在していないし、注射も行われていないからです。あなたはこの男を友人とのロールプレイングゲームに基づいて起訴しようとしています。それ以上でもそれ以下でもありません 彼らは病的でしたか？ そうです。犯罪ですか？ いいえ、この裁判は偽物です」とバルアルテは言った。

しかし、ハンニク副提督は、バルアルテ氏の挑戦に備えているようだった。

「ビル・ゲイツは傲慢でナルシストだ」とハンニク副提督は被告人を指差して言った、「しかし、彼はずさんではない。仮に発掘する遺体があったとしても、20年後に何か見つかるかどうかは疑問だ。しかし、ビルは発掘が起こらないようにした。遺体はすべて火葬され、中には遺族の遺志を無視したケースもあった」。

ハンニク副提督は、2001年8月にシアトル・タイムズ紙に掲載されたゲイツ財団の広告を裁判で見せた。この広告では、「革命的な」インフルエンザ・ワクチンを受けるボランティアを募集していた。このワクチンは、5年間有効で、人体と自動的に相互作用して、まだ知られていない季節性インフルエンザに対抗することができる、と書かれていた。参加者は65～75歳で、心臓病や糖尿病などの慢性疾患を持たない人に限られていた。また、この薬を受け取る人は、一連の秘密保持契約と、ゲイツ財団、マイクロソフト社、そしてこの薬が投与されたハーバービュー医療センターの「生命の損失」を免責する権利放棄書に署名しなければならなかった。さらに、ゲイツ財団のパートナーであるカイロン社が、いわゆるワクチンを受け取ったことによるいかなる逆恨みからも免責されるというものであった。

バルアルテは、軍はどこからそのコピーを入手したのか、さらに重要なことは、その真実性を確認するためにどこからコピーを入手できるのかと尋ねた。バルアルテ氏は、軍事委員会事務局は、軍が彼のクライアントを嫌っているという理由だけで、フォトショップで広告を描いた可能性があると言った。

「ビル・ゲイツ(被拘禁者ビル・ゲイツ)は、デジタルデータを消去するのが非常に得意です。

当時は非常に初歩的なインターネットでしたが、彼はデジタル記録を破壊したり削除したりすることに何の問題もありませんでした。検察にとって幸運なことに、『シアトル・タイムズ』紙はまだマイクロフィッシュに印刷された紙面をバックアップしていました」とハンニク副提督が言うと、小さな金属製のキャニスターを取り出した。

「我々は、ハーバービューから、253人の受取人のリストと、ゲイツのサインが入った書類も入手しました」。

バルアルテは、法務総監が気まぐれに3人の死亡者を新たに作り出したと主張して反論した。

「250人と言ったな？ 今度は253人か？ どっちなんだ？」とバルアルテは吠えた。

ハンニク副提督は驚くべき事実を明らかにした。ゲイツワクチンで奇跡的に生き残った参加者が3名追加されたが、そのうち2名は数年後に死亡したという。

「驚くべきことに、1人はまだ生きていて、現在91歳だ。彼女の話聞くべきだと思います」とハンニク副提督はパネルに向かって語った。

ZOOMでスクリーンに映し出されたのは、「レシピエント163」と名乗る女性、**マアリー・ジョンソン**で、その風雪を経た顔にはかすかな笑みが浮かんでいた。

彼女は一語一語を大切にしながら、ゆっくりと話した。

「2001年8月24日、医師に広告を見せて勧められ、注射を受けました。インフルエンザが流行する時期だったので、病気になりたくなかったのです。また、私は針恐怖症なので、5年分の注射が打てると聞いて、とても嬉しくなりました。リーフレットには、この注射は安全で効果的であり、軽い副作用があるだけだと書かれていました(腕の痛み、短い寒気、軽い発熱など)。

ビル・ゲイツ財団とカイロン社がスポンサーになっていることを知り、1年後まで何も考えずにいました」。

その12か月後、彼女は壊滅的な臓器不全に陥った。まず、腎臓が皮質壊死を起こし、二度の移植が必要となった。その後、原因不明の肝臓の硬化が起こったが、彼女はお酒も飲んでいなければ、そのような症状を引き起こすことが知られている薬も飲んでいなかった。

その1か月後には急性虫垂炎になり、虫垂を切除し、さらにその1か月後には胆嚢を切除した。

その3か月後には、1か月の間に2度の心臓発作に見舞われ、1年後には視神経が溶けて視力が15%以下になってしまった。

ジョンソンさんの主治医は「不可解な全身性の連鎖的臓器不全」と言ったが、ジョンソンさんはゲイツのワクチンが彼女の健康状態を急速に悪化させた原因だと主張した。

「私は若くはありませんでしたが、健康状態も悪くなく、今も生きているのは奇跡です。

肝移植を受けた後、病院で電話がかかってきて、相手は**ビル・ゲイツ**だと言って、私の様子を聞いてきました。私はモルヒネを打っていたので何を言っているのか分かりませんでした、『ああ、ハイ、ビル、私のことを心配してくれて嬉しいわ』というようなことを言いました。

そして彼は、私が契約書にサインしたことを忘れるな、守らなければならない契約だと言って電話を切ったのです」とジョンソンさんは法廷で語った。

「臓器が液化することを知っていたら、あんなことはしなかった」と、彼女は言葉の合間に大きくため息をついた。

ジョンソンさんの証言を受けて、ハンニク副提督は法廷を週末明けまで休会とし、9月7日(火)に再開することにした。



ゲイツ財団がREAL RAW NEWSを脅かす

By Michael Baxter -2021年9月7日 ([Real Raw News](https://realrawnews.com)より翻訳)

<https://realrawnewsj.blogspot.com/2021/09/real-raw-news.html>

9月2日(木)、Real Raw Newsは、ゲイツ財団のスポークスマンである**マーク・スズマン**から、億万長者で慈善家、マイクロソフトの創業者であるビル・ゲイツに関する「中傷的で憎悪に満ちた」コンテンツの掲載を直ちに「中止」するよう要求する2通のメールを受け取った。明らかな理由により、RRNには物理的な郵送先住所が記載されていないため、電子メールが財団からの唯一の現実的な連絡手段となった。私たちは、この電子メールの全文を公開する前に、弁護士に相談している。

メールでは、Real Raw Newsがビル・ゲイツに関する根拠のない主張を掲載していることを非難し、ゲイツに関する情報の掲載を中止し、ゲイツの名前を含むコンテンツをすべて削除しなければ、削除通知、罰金、懲役刑を科すと脅してきた。

RRNは自分たちの報道と、命と生活をかけて機密情報を提供してくれる情報源を支持する。もし、自分たちの報道や法的な防衛能力に自信がなければ、自分たちの生活や評判を危険にさらすようなことはしないはずだ。

RRNはスズマンの経歴を少し調べてみたところ、ゲイツ財団はスズマンに年間900万ドルの給料を支払っていることが分かった。

RRNでは、弁護士に相談した後に更新する。



軍がビル・ゲイツに有罪判決を下す

By Michael Baxter -2021年9月12日 ([Real Raw News](#)より翻訳)

https://realrawnewsj.blogspot.com/2021/09/blog-post_12.html

グアンタナモ湾の軍事法廷は、マイクロソフト社の創業者であるビル・ゲイツに対し、児童売買、小児性愛、陰謀、マネーロンダリング、殺人、公衆衛生上の危険などの罪で有罪判決を下しました。これは、米海軍法務顧問団のジョン・G・ハンニク副提督とデビッド・バルアルテ弁護士が何度も対決するなど、5日間にわたる白熱した証言の結果です。

水曜日の朝、ハンニク副提督がゲイツ氏とワクチン産業との不正な関係を示す追加証拠を提出したことで、激発は続いた。

ゲイツの個人サーバーから入手した文書には、ゲイツが2011年に、米国のワクチン販売業者から「軽い」抵抗を受けた後、**貧困に苦しむインドの4万1千人の子供たちに「死に至るまでの深刻な副作用を伴う」ワクチンを配布した経緯**が記されていた。

しかし、**このワクチンはポリオを予防するどころか、むしろ悪化させ、4万人以上の子どもたちを不具者や死者にした。**ポリオの患者数が増加していたにもかかわらず、謎の「スーパーポリオ」はゲイツと国際的なワクチン販売会社のコンソーシアムによって作られた全くのフィクションだったのである。ゲイツは誠意の表れとして、経口投与されることの多いワクチンの投与を手伝うために、インドにまで足を運んでいたのである。

「ゲイツ氏の資料によると、ゲイツ氏とその関係者は、彼の作った『スーパーポリオ』が現在の予防接種にも耐えるものであり、彼自身が承認した製品だけが架空の猛毒株を食い止めることができると、インドの人々に信じ込ませるために大規模なマーケティングキャンペーンを展開していました。彼は自分の毒を罪のない子供たちに食べさせるという大胆さを持っていました」とハンニク副提督は法廷で述べた。

バルアルテは異議を唱えた。「この法廷が公正であると仮定してみましょう。

さらに、これらの突拍子もない話が真実であると仮定しましょう。アメリカの軍事法廷は、外国の地で外国人に対する犯罪をどうやって起訴することができるのでしょうか」。

「すべての条件が同じなら、それは正しいでしょう」とハンニク副提督は認めた。

「しかし、すべてが同じではありません。インドではアメリカ人宣教師が医療スタッフと一緒に働いていました。そのアメリカ人宣教師の中には、ゲイツ・ワクチンを接種した幼い子供を持つ人たちがいました」。

ハンニク副提督によれば、**6人の子供のうち6人が、接種後90日以内に完全に不可逆的な麻痺を発症し、続いて脳出血を起こして死亡したという。**

子供たちはアメリカ人の両親から生まれたアメリカ国民であるため、ドナルド・J・トランプ氏が退任前に発動した1807年の反乱法に規定されているように、軍はゲイツの死刑を告発する権限を持っていた。

ハンニク副提督は、3人の将校を前にして、「ゲイツの極悪非道な事業はインドにとどまらなりませんでした。4年後、彼は**コンゴ民主共和国**で、HIVの治療法を開発したと主張して、いわゆる人道的な任務を繰り返しました。そして、その薬でアメリカ人が死んだことは証明できませんが、少なくとも**2万7千人のアフリカ人が死んだ**ことは分かっており、これらはすべて動機を示しています」。

ハンニク副提督は、ゲイツとアンソニー・ファウチ博士との関係を問うために、より最近の出来事の話に移した。

「あなたは2019年12月から2020年7月の間に、ファウチの自宅とあなたの自宅で5回、ファウチと個人的に会っている。あなた自身の文書では、ワクチンが販売されたら10倍の『投資額』を取り戻す代わりに、数千万ドルを製薬メーカーに『寄付』することが話し合われていました。

あなたの言葉を借りれば、ファウチはこのアイデアを承認したことになります。もしあなたがそれほど博愛主義者なら、なぜキックバックを期待していたのですか？」ハンニク副提督はそう言った。

ゲイツ氏の弁護士は、質問に答えないように指示した。

「そして、あなたが『ナノセントリック・バイオメトリック・レコーダ』と呼んだものをワクチンに搭載することを議論しませんでしたか？ いわばチップのようなもので、摂取者のバイオメディカルデータを摂取者の知らないうちにワクチンメーカーやNIH、CDCに送り返すようなものです」。

ハンニク副提督は続けた。「このようなプライバシーの侵害は、ゲイツの狂気の一例であり、我々はこのような行為が行われたかどうか、またどのような範囲で行われたかを調査しています。

軍事委員会は、被告人を有罪とし、死刑を宣告するのに十分な証拠を提示したと信じています。

しかし、その決定はあなた方の手に委ねられているのです」と3人の将校委員に語った。

将校たちは、1分もかからずに全会一致でゲイツを有罪とし、残虐行為を行ったゲイツを絞首刑にするよう求めた。ハンニク副提督は、**2021年10月5日**を死刑執行日とした。

私も これらの裁判記録を見るまでは、世間一般には マイクロソフト社の創業者で慈善事業家とのイメージが定着しているだけに なぜ リンウッド弁護士が演説などで、ビル・ゲイツを激しく非難しているのか分かりませんでした。

ビル・ゲイツのバックには DSがいるのですが、それにしても あまりにも私生活での狂気に満ちた行為や 莫大な資産を動かして製薬会社に巧妙に開発させた毒入りワクチンで 多くの子供達や人々を殺したり 病人にしてきたことには憤りを覚えます。

ゲイツが関与したコロナワクチンの接種の強要が 現在も世界の主要国で進行しています。

早く、デクラスが開始され、ワクチン接種に代わる有効な方法の開示が始まることを祈ります。



911の嘘とジョージ・ブッシュ

7.1万件の表示

午後6:43 · 2021年9月10日 · Twitter Web App

<https://twitter.com/AKI ISHIYAMA/status/1436264039420620800>

あなたは 911は911だと思っていますね。 あれは嘘だった。
私たちが攻撃したのは中東ではなかった。
自分たちの国が、ディープステートや軍産複合体という形で攻撃してきたんだ。
彼らはその時 君たちを失望させた。 もう二度と彼らに騙されないでください。
私は43代ジョージ・ブッシュがどこにいるのかは知らない。
しかし 真実が明らかになったとき 43代ジョージ・ブッシュは GTMO(グアンタナモ湾収容キャンプ)にいるか あるいはすでに銃殺されていることを喜ぶのではないかと思います。
なぜなら彼は、2800人以上のアメリカ人の殺害に関与していたからです。
彼ら(ディープステートや軍産複合体)は **第7ビルの破壊を隠すために** 2つのタワーを破壊しました。
そこ(第7ビル)には 軍が使用した説明のできない数兆ドル(数百兆円)の記録が保管されていました。



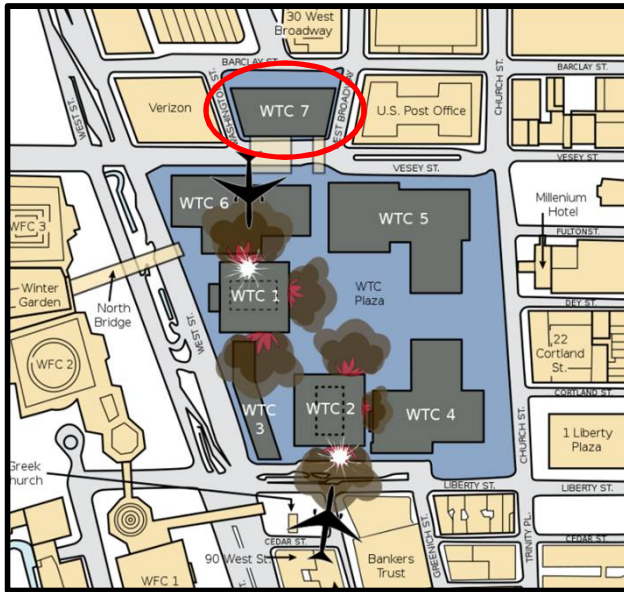
2011年9月11日 アメリカ ワールドトレードセンタービルに2機の旅客機が突っ込みました。
その後 2つのビルは内部火災により崩壊し、そばにあった第7ビルは DSの火災によって崩壊しました。

ペンタゴン(国防総省)にもハイジャックされた旅客機が突っ込みました。

NEWS2017年04月02日 01時12分 JST | **更新** 2017年04月02日 01時25分 JST
【9.11】テロ直後のペンタゴン、FBIの公開写真から生々しい被害が見えてくる
事件直後に撮られた27枚の写真。 Ryan Grenoble The Huffington Post

https://www.huffingtonpost.jp/2017/03/31/911_n_15735046.html

2001年9月11日午前9時37分、アルカイダのテロリストたちがアメリカン航空77便をハイジャックし、ペンタゴン(国防総省)へ突っ込み、184人が死亡した。
184人の死者のうち、125人はペンタゴンの職員だった。 **ABCニュース**によると、この数は予想された数より大幅に少なかった。飛行機が激突したエリアは改装中で、比較的人が少なかったからだ。



ワールドトレードセンター(WTC)[編集]

午前8時46分40秒、ハイジャックされたアメリカン航空11便がワールドトレードセンター北棟(1 WTC)の北面、93-99階の部分に衝突した^{[35][36][37]}。衝突によってハイジャック機のジェット燃料が引火したことで北棟の高層階では爆発的な火災が発生し、また燃料がエレベータシャフトを通じて落下したことで地上ロビー等の低層のフロアでも爆発が起こった^{[36][38]}。

午前9時02分59秒、ハイジャックされたユナイテッド航空175便がワールドトレードセンター南棟(2 WTC)の南面に突入し、南棟は爆発炎上した^[43]。ハイジャック機は機体を傾けながら南棟の77-85階の部分に衝突しており、当時78階のスカイロビー(英語版)でエレベータを待っていた数百人に及ぶ避難者の多くが死傷した^[44]。この衝突によって南棟が負った構造的ダメージは、北棟と比較してより深刻だった^[26]。2機目のジェット機が南棟に衝突した瞬間は既に多数の報道カメラが記録を始めており、一般者も含めた数多のカメラによって様々な角度から捉えられた^[27]。この時点で、一連の出来事が事故ではなく故意に起こされた攻撃であることが広く認識された^{[41][42]}。

午前9時59分、ユナイテッド航空175便の南棟突入から56分後、ワールドトレードセンター南棟が崩壊した^{[46][47]}。その直後の10時03分11秒、ハイジャックされたユナイテッド航空93便がペンシルベニア州で墜落した^[48]。10時28分、アメリカン航空11便の北棟突入から102分後、南棟に続きワールドトレードセンター北棟が崩壊した。ワールドトレードセンターのツインタワーは、航空機の衝突による大規模な構造的ダメージに加え、ジェット燃料が引き起こした火災の熱で構造部材(鉄骨柱・床トラス部材等)の強度が著しく低下したことで崩壊したと考えられている^{[49][50]}。アメリカ国立標準技術研究所の報告書によれば、火災によるダメージは(ジェット燃料ではなく)主にオフィス内の可燃物によるものであり、それらの可燃物が火災を増長しなければ、ツインタワーは崩壊を免れていた可能性がある^[51]。ツインタワーは、建設ときに世界最大のジェット旅客機であったボーイング707が突入しても崩壊しないよう設計されていたが、漏れ出したジェット燃料とそれによる大規模火災の影響は設計上考慮されていなかった^[49]。

(* DSIによって事前に大量の可燃物が置かれていた可能性も考えられます。)

北棟の崩壊時の瓦礫が隣接する7 ワールドトレードセンタービル(7 WTC)に降り注ぎ、7 ワールドトレードセンターは損傷、さらに火災が数時間にわたって発生し、ビルの構造的健全性は失われた。午後5時21分、7 ワールドトレードセンターは倒壊した。

(* 軍の重要な書類が保管されている第7ビルが数時間も火災が発生し続け崩壊したのは異常)

アメリカ政府首脳の動き[編集]

ジョージ・W・ブッシュ大統領はフロリダ州におり、同州サラソータにあるエマ・E・ブッカー小学校の授業を視察する予定だった。1機目のツインタワー攻撃の際には小学校へ向かう専用車の車中にいたが、このときは単なる航空事故だと考えていたとされる。ただし、一時的にホワイトハウスとの間で電話会議が行われた。また補佐官ら周辺も同じように事故と考え、予定通り小学校へ入った^[要出典]。

授業視察中に2機目のツインタワー突入があり、数分後、ブッシュ大統領がアンドリュー・カード首席補佐官から2機目の突入と「合衆国が攻撃されている可能性がある」との報告を受けたが、**ブッシュは「無駄な動揺を与えないために」との理由ですぐに動かずに7分間、小学生の朗読を聞き続けていた。**朗読が終わるとブッシュ大統領は小学生を褒め、ただちに隣室で補佐官と話し、電話でコンドリーザ・ライス国家安全保障担当補佐官と州知事に連絡した。

その後、テレビカメラで「アメリカが攻撃を受けた」と小学生の前で国民へ呼びかけ、9時30分頃に小学校から車列とともに出発、3マイル (5 km) のところにある空港へ向かった。

(* ブッシュ大統領の反応と行動には 明らかに緊迫感がありません。)

タリバンの「勝利」にアルカイダが沈黙している理由

2021.8.30 11件のコメント [保坂 修司](#) 日本エネルギー経済研究所理事・中東研究センター長

そもそもアルカイダは、1979年にアフガニスタンに侵攻したソ連軍を駆逐するため、アフガニスタンに参集した外国人義勇兵(いわゆるムジャーヒディーン)が母体になっている。1989年にソ連軍が尾羽打ち枯らしてアフガニスタンから撤退すると、彼らはアルカイダを結成。新たなジハードの場を求めて世界各地に散っていったが、1996年に再びアフガニスタンに舞い戻ってきた。そのときアフガニスタンのほぼ全域を統治していたのがタリバンであった。

アルカイダは客人としてタリバンに受け入れられ、やがて当時のタリバンの指導者「信徒の統率者」ムッラー・ウマルに忠誠を誓い、タリバンの外国人戦闘員からなる一軍事部門となった。

しかし、アフガニスタンで米国に対し宣戦布告し、それが2001年の9.11事件へとつながっていく。

アルカイダは、アフガニスタンの地から他国を攻撃しないことを、主人であるタリバンと約束していたはずだ。だが、結果的にはそれを裏切るかたちになった。

米国が9.11同時多発テロの実行犯であるアルカイダをかくまったとしてアフガニスタンを攻撃、タリバン政権を崩壊に導いたのである。 (* 軍産複合体はタリバン政権を制圧したかったのでは！)



「怒りと恐れ」克服を ブッシュ元米大統領 米同時テロ20年

9/12(日) 1:09配信

news.yahoo.co.jp/articles/42526058046300713573d5c79ff497cb021a003e/images/000

【ワシントン時事】2001年の米同時テロの際、現職で陣頭指揮を執ったブッシュ(子)元米大統領は11日、東部ペンシルベニア州シャンクスビルで開かれた追悼式典で演説した。

ブッシュ氏は「20年前、私たちの生活は一変した。しかし米国人はもろくない。

人生最悪の事態を乗り越える力を持っている」と強調。国内で排外感情が高まる中でも「イスラム教徒を受け入れ、難民を歓迎し、若者が無私の行動に立ち上がった。それが私の知る米国だ」と説き、寛容さの重要性を訴えた。

911同時多発テロの背景にはアルカイダ、タリバン、DS,軍産複合体などの複雑な利害関係があり、今回での詳細な解説はできません。しかし、以上の資料を見る限りではアルカイダ(ウサーマ・ビン・ラーディン)の単独犯ではないことは確かでしょう。

第7ビルを破壊することによって **過去に米軍が秘密裏に調達した莫大な債務を不履行にできた** という情報もあります。

911はアルカイダとアメリカ政府と軍が共謀したテロだったのです。

ブッシュ元米大統領は生きていたのですね。リンウッド弁護士も知らなかったようです。

若返った 最近のトランプ大統領

【写真】見違えるほど若返ったトランプ前米国大統領の近況写真

© 中央日報日本語版2021.09.09 15:38



ドナルド・トランプ前米国大統領の長男 **ドナルド・トランプ・ジュニア** が父親の最近の様子だとしてインスタグラムに投稿した写真(左)。2021年9月9日
写真の中で明るく笑っているトランプ氏は大統領在任時期と比べて見違えるほど若返り、ぜい肉も落ちたような感じだ。

おそらくメゾベッド効果でしょう。髪の毛の色も変わっていますね。

デクラス開始後には、多様な治療法も公開されてゆきますので、DSやビル・ゲイツが主導したワクチンを接種した方も大きな不安を抱かずともよいのではないのでしょうか。

そして、若い人や子供への接種は極力控えましょう。

2021年 9月13日 松本安生